

新潟県看護協会

## 村上支部看護協会だより

## 支部長ご挨拶

新潟県看護協会 村上支部長  
富樫京子

会員の皆さまには、日頃より看護協会村上支部にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和5年度村上支部総会は中止となりましたが、少しずつではありますが支部活動を開始しておりますことをご報告いたします。

8月には第1回支部役員会を開催し、青木常務理事をお迎えし、地域で看護職として勤務する職員、地域住民の健康と幸福の実現に貢献する支部役員の役割について、説明していただきました。また、令和5年度から令和7年度の看護協会重点目標から、協会支部関連の重点目標についても詳細に説明いただき、役員一同共有できたことはとても有意義でした。

11月の第2回役員会では、次年度は支部総会開催を前提に準備を進めていくことを確認し、支部総会運営、職能研修、村上支部の今後の運営など協議をしています。

役員の方々と共に、役割を果たせるよう努めてまいります。今後とも会員の皆様のご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



## 三職能合同研修会

■ 日時 10月14日(土曜日) 13時30分～14時30分(受付：13時15分)

■ 会場 村上市民ふれあいセンター 2階 会議・研修室

■ 研修内容

テーマ：『生きづらさ・コミュニケーションに問題を抱えた人たちとの  
かかわりで、私たち看護職にできること』

講師：精神保健福祉士 楽楽 滝波厚子(たきなみ あつこ)先生

村上支部三職能合同研修会を開催しました。昨年度から準備に取り掛かり、コロナ禍を経て久しぶりに対面での研修会を実施することが出来ました。

当日は10月にもかかわらず汗ばむような陽気の中、役員を含め34人の会員が集まりました。

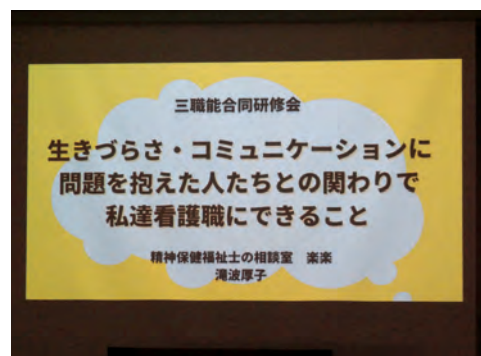
講師の滝波厚子先生は精神保健福祉士、社会福祉士の資格をお持ちで、地元村上駅前でカウンセリングルームを開業されています。また、ご経歴の中に病院での医療相談員もあり、今までのご経験の中からお話をしてくださいました。

お話の中で印象に残ったことは「嫌をやめる」という事です。自分の嫌なことを無理して続けるのではなく余白を作る、つまり、ゆとりを持って対処することで相手の見方が変わり、対応も変わるとお話しされました。参加した多くの会員が大きく頷きながら受講していました。

また、「みなさんは尊いのです」と力強く私たちを褒めてくださいました。自分と自分の仕事に誇りを持ち、自信を持って仕事に取り組むことがゆとりに繋がり、対応の難しい方々とも円滑に関われるということでした。

終了後のアンケートでは、参加された多くの方が講演の内容に満足され、「実践にも活かそう」という評価をしてくださいました。

参加された会員の皆様、ありがとうございました。



# 令和5年度在宅医療普及啓発上映会

日時：令和5年11月19日(日) 午後1時15分～午後3時20分

会場：村上市ふれあいセンター

【上映会】映画 みとりし

例年行われている村上地域在宅医療推進センター主催の在宅医療普及啓発フォーラムが、今年度は映画の上映会でした。会場では今年も看護協会村上支部がブース出展という形で共催し、役員6名が参加しました。ブースでは看護師の人材確保に向け、新潟県内の看護学校及び看護大学一覧表を掲示し、来場者の方たちに声掛けながらアピールをしました。また、血圧測定や酸素飽和濃度測定、保健師による健康相談も行いました。

上映会には、開場前から老若男女多くの方々が集まれ並んでいました。高齢化社会が進み、人間関係が希薄になった今、一人ひとりが「如何に死の瞬間をむかえるのか？」という事と向かい合わなくてはいけない、と問いかける映画であり、自分が迎えたい最期につ

いて上映会を通して学び、一人一人が望む最期を実現できるような地域づくりを考えてみませんか？という主催者のメッセージが込められていました。看取り士とは、住み慣れた自宅やご本人が希望する場所で、自然で幸せな最期を迎えられるように、旅立つ方の「心」「魂」に寄り添い、思いや愛を受け止め、残った方に受け渡し、納棺前までの最期に寄り添う仕事・・・ということを知ることができました。

在宅、介護施設、老人ホーム、医療院、病院のどこにおいても、看取りに関わります。近年、ACP(アドバンスケアプランニング)という意思決定を支援する取り組みも大変重要視されています。いかに親身に寄り添い、利用者様、患者様の尊厳が尊重された望む最期を迎えさせてあげられるか、そして残された家族の明日へ歩き出す力に繋げられるかということは、さまざまな現場で働く看護職の大きな課題でもあり目標です。高齢化社会によってたくさんの方が生じてきております。日頃から一人ひとりがアンテナを高く持ち、情報交換しながら目標達成のためにみんなで協力していくことが必要とされています。

令和5年度  
在宅医療普及啓発 上映会

誰もが必ず来る時をとり、やがて死を迎えます。あなたはどのような最期を迎えたいですか？  
自分が迎えたい最期について、上映会を通して学んでみましょう。  
そして一人一人が望む最期を実現できるような地域づくりを一緒に考えてみませんか？

入場無料  
申込不要

上映ブース  
○新潟県看護協会村上支部  
○新潟県実業士会村上支部  
○むらかみ地域医療サポートセンターはく  
（新潟県実業士会協会の協力）

日時 令和5年 11月19日(日) 13:15 ▶ 15:20

会場 村上市民ふれあいセンター 大ホール  
〒958-0009 新潟県村上市起龍3270

スケジュール  
12:30 受付開始  
13:00 むらかみ体操  
13:15 開会  
13:20 上映「みとりし」(110分)  
15:20 上映終了・閉会

「看取り士とは？」  
誰にでも訪れる最期の時。その瞬間に  
自分や家族の希望を叶えて、愛しい  
家族を安らかに迎える人。遠くの人を  
サポートし、最期を助けてあげたい  
と志す方にも大切な職。この映画が  
あなたに教えます。

旅立つ人、送る人を支える“看取り士”という  
仕事を選んだセカンドライフがはじまる。

お問い合わせ 村上地域在宅医療推進センター TEL 0254-52-4666

主催 村上地域在宅医療推進センター・村上市・関川村・粟島浦村・村上地域医師会健康福祉部  
共催 村上市高齢者対策室・村上市高齢者福祉課・村上市実業士会村上支部  
新潟県実業士会村上支部・むらかみ地域医療サポートセンターはく



## ～新潟県看護協会入会のご案内～

新潟県看護協会は、保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの免許を持ち、新潟県内に就職されている方、また未就職の場合は、新潟県内在住であれば、どなたでも入会できます。

会員になると以下のサービスが受けられます。  
(詳細は協会ホームページをご覧ください)

### 1 研修への参加 ★魅力満載です★

教育研修計画には年間 100 以上が紹介されています。新人から管理者までと分野別で訪問看護や災害支援ナースなどの研修も行っています。(計画冊子は会員全員に届きます)

### 2 広報誌のお届け

年間 4 回協会だよりを発行し、さまざまな情報を提供しています。

### 3 村上支部でも支部だよりの発行や集会・研修会を開催し、看護の質の向上を図るとともに、この地域の皆様のニーズに応える看護領域の開発・展開に取り組んでいます。 入会の手続き・研修案内・協会の取り組みなどはホームページをご覧ください。

公益社団法人 新潟県看護協会ホームページのご案内

URL <http://www.niigata-kango.com>



## 編集後記

村上支部より、第 33 号をお届けいたします。

三職能合同研修会と在宅医療普及啓発上映会には多くの方にご来場いただきました。

そして、お忙しい中ご寄稿していただきました皆様、ありがとうございました。

新型コロナウイルス 5 類への移行はいたしました。ほかの感染症も増えているようです。

まだまだ寒い季節は続きますが、感染症対策をしっかりとしながら体調を整え、日々を過ごしましょう。

村上総合病院 会報担当

